

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H30小4 レベル (平均)	H31小5 レベル (平均)	R2小6 レベル (平均)	R3中1 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	357	46,133	59.4	5-B	6-B	6-A	7-B	2
貴教育委員会	8	1,085	58.7	5-A	6-A	7-C	7-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	64.1	63.5
	図形	8	55.2	54.7
	変化と関係	6	53.3	52.1
	データの活用	6	61.6	60.8
評価の観点	知識・技能	29	61.7	61.0
	思考・判断・表現	3	36.8	36.1
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	16	62.5	61.9
	短答式	15	57.7	56.8
	記述式	1	35.9	35.1

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口				評価の観点口			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1(1)	分数の乗法の計算をする	分数の乗法の計算ができる	○				○				○		86.7	0.7	85.5	0.5	5-B
1(2)	分数の除法の計算をする	分数の除法の計算ができる	○				○				○		89.2	2.4	90.8	2.7	5-C
1(3)	小数及び分数の乗法及び除法の計算をする	小数及び分数の乗法及び除法の計算ができる	○				○				○		77.2	4.4	77.9	4.3	6-B
1(4)	かっこを含む四則混合の計算をする	分数の乗法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している	○				○				○		69.7	4.3	69.9	3.7	7-C
1(5)	小数と分数の四則混合の計算をする	小数及び分数の四則計算ができる	○				○				○		51.2	6.0	52.0	5.8	8-C
1(6)	小数の逆数として適切なものを選ぶ	逆数を求めることができる	○				○				○		64.5	0.5	62.9	0.4	7-B
1(7)	かける数やわる数が分数や小数の式の中から、もとの数より大きくなるものを選ぶ	乗数・除数が分数や小数である場合の乗法、除法の意味を理解している	○				○				○		52.0	2.6	48.2	1.1	8-B
1(8)	小数と分数の計算を用いて、文章題を解く	具体的な場面で、小数と分数の乗法の計算ができる	○				○				○		67.1	6.9	64.2	5.5	7-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H30小4 レベル (平均)	H31小5 レベル (平均)	R2小6 レベル (平均)	R3中1 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	357	46,133	59.4	5-B	6-B	6-A	7-B	2
貴教育委員会	8	1,085	58.7	5-A	6-A	7-C	7-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	64.1	63.5
	図形	8	55.2	54.7
	変化と関係	6	53.3	52.1
	データの活用	6	61.6	60.8
評価の観点	知識・技能	29	61.7	61.0
	思考・判断・表現	3	36.8	36.1
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	16	62.5	61.9
	短答式	15	57.7	56.8
	記述式	1	35.9	35.1

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口				評価の観点口				問題形式		埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1(9)	分数の除法を用いて、文章題を解く	分数の除法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している	○				○				○		42.9	10.7	37.9	8.8	8-A
1(10)	文字を用いた数量の関係を表す式について、適切なものを選ぶ	数量の関係を文字を用いて式に表すことができる	○				○			○			91.0	0.4	91.2	0.2	4-A
1(11)	場合の数として適切なものを選ぶ	起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる				○	○			○			66.9	0.4	62.9	0.1	7-C
1(12)	場合の数として適切なものを選ぶ	起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる				○	○			○			71.1	0.5	72.9	0.6	6-A
2(1)	分数の乗法を用いて、文章問題を解き、正しい距離を求める	分数の計算の仕方を考え、正しい答えを求めることができる	○				○				○		36.8	7.7	38.0	6.8	9-B
2(2)	拡大図のかき方として適切なものを選ぶ	縮図について理解している		○			○			○			89.3	0.4	88.2	0.2	5-B
2(3)	比を用いて、文章題(年齢)を解く	具体的な事柄について、比を利用して問題に答えることができる			○		○				○		81.9	5.3	79.2	4.1	5-B
2(4)	比を用いて、必要な数量を求める	具体的な事柄について、比を利用して問題に答えることができる			○		○				○		47.5	13.8	45.6	12.1	8-B

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H30小4 レベル (平均)	H31小5 レベル (平均)	R2小6 レベル (平均)	R3中1 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	357	46,133	59.4	5-B	6-B	6-A	7-B	2
貴教育委員会	8	1,085	58.7	5-A	6-A	7-C	7-B	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	64.1	63.5
	図形	8	55.2	54.7
	変化と関係	6	53.3	52.1
	データの活用	6	61.6	60.8
評価の観点	知識・技能	29	61.7	61.0
	思考・判断・表現	3	36.8	36.1
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	16	62.5	61.9
	短答式	15	57.7	56.8
	記述式	1	35.9	35.1

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口				評価の観点口			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	困難度レベル
2(5)	ともなって変わる2つの数量が比例するものを選ぶ	比例の関係の意味や性質を理解している			○		○			○			26.2	2.1	24.1	1.8	10-C
2(6)	4回目までのテストの平均点と5回目のテストの得点をもとに、5回のテストの平均点を求める	4回目までの平均点を求める過程をふりかえり、5回目の得点をあわせて平均を求めることができる				○		○			○		37.0	13.0	36.2	10.8	9-A
3(1)	四角柱の体積を求める	四角柱の体積を求めることができる		○			○				○		62.9	3.5	63.3	3.1	7-B
3(2)	正十角形の中の一つの辺と対応する辺として適切なものを選ぶ	線対称な図形の意味や性質について理解している		○			○				○		40.5	0.6	40.3	0.4	9-C
3(3)	1日に読むページ数と読むのにかかる日数の関係を表した表にあてはまる数を選ぶ	反比例の関係にもとづき、一方の数量に対応する他方の数量を求めることができる			○		○				○		51.8	1.4	50.6	0.6	8-C
3(4)	ドットプロットから、中央値として適切なものを選ぶ	資料の中央値を求めることができる				○	○				○		74.5	1.1	74.2	0.6	6-B
3(5)	データを見て、最頻値として適切なものを選ぶ	資料の最頻値を求めることができる				○	○				○		82.6	1.2	80.9	1.1	5-A
3(6)	ヒストグラムから、特定の生徒の人数は、全体の生徒の人数の何%を求める	ヒストグラムを読み取ることができる				○	○				○		37.5	9.6	37.5	7.4	9-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [数学]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H30小4 レベル (平均)	H31小5 レベル (平均)	R2小6 レベル (平均)	R3中1 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	357	46,133	59.4	5-B	6-B	6-A	7-B	2
貴教育委員会	8	1,085	58.7	5-A	6-A	7-C	7-B	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等口	数と計算	12	64.1	63.5
	図形	8	55.2	54.7
	変化と関係	6	53.3	52.1
	データの活用	6	61.6	60.8
評価の観点	知識・技能	29	61.7	61.0
	思考・判断・表現	3	36.8	36.1
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	16	62.5	61.9
	短答式	15	57.7	56.8
	記述式	1	35.9	35.1

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率（％）	無解答率（％）	正答率（％）	無解答率（％）	
4(1)	示された図を基に、赤いテープと青いテープ、それぞれの長さを求める式を選ぶ	テープ図に示されている関係を式に表すことができる	○				○			○			41.3	3.2	43.3	1.4	9-C
4(2)	方眼に、点Oを対称の中心としてかいた、点対称な図形を選ぶ	対称の中心が与えられたときに、点が重なる場所について理解している		○			○			○			46.0	1.6	46.3	0.8	8-C
4(3)	点対称についての説明にあてはまる言葉を選ぶ	点対称な図形の意味や性質について理解している		○			○			○			75.4	2.1	75.6	1.0	6-B
4(4)	直方体の容器に入れた水の深さを求める	体積と底面積から高さを求めることができる		○			○				○		39.8	15.1	37.3	12.9	8-A
4(5)	ある図形の拡大図、縮図の組み合わせとして正しいものを選ぶ	縮図や拡大図では、対応する角の大きさは全て等しく、対応する辺の長さの比はどれも一定であることを理解している		○			○			○			51.5	3.6	51.6	1.8	8-C
4(6)	長方形の縦の長さを x 、横の長さを y としたとき、 $y = x$ の式で表したものを選ぶ	反比例の関係にある二つの数量の関係を式に表すことができる			○		○			○			74.6	4.5	76.5	2.1	6-B
4(7)	二人が一定の速さで歩いたとき、出発してから何分後に二人は何mはなれているか求める	グラフから必要な情報を読み取り、事象に対応させて解釈することができる			○		○				○		37.5	13.0	36.9	9.3	9-C
5	与えられた式から、図形のどの部分の面積を求めたかを説明する	複雑な図形の面積の求め方を、基本図形の面積の求め方から導き出すことができる		○				○			○		35.9	10.4	35.1	6.7	9-B